

文教はぐくみ委員会要求資料

令和5年9月
文化市民局

京都市立芸術大学新キャンパスについて

整備概要

京都市立芸術大学及び京都市立美術工芸高等学校は、明治13年に日本初の公立の絵画専門学校として創設された「京都府画学校」を起源とし、建学以来140年以上にわたり、国内外の芸術界や産業界で活躍する人々を輩出するなど、日本のみならず世界の文化芸術の発展に貢献してきました。

本市では、両校が世界へ向けてより一層の飛躍を果たすため、京都の玄関口である京都駅東部エリアへ移転整備し、京都駅周辺の魅力あるまちづくりを更に推進するとともに、「世界の文化首都・京都」としての都市格の向上や、文化による社会・経済の活性化につなげることで、また、同エリアが文化芸術創造の“火床”となり、「文化芸術都市・京都」の新たなシンボルゾーンとなることを目指しています。

新キャンパスは、京都のまちに受け継がれてきた、「通り」や「奥庭」、「軒下」などの空間要素を効果的に配置し、市民や京都を訪れる人々が、まちを歩くように気軽に芸術に触れることができる設計としています。

移転後は、垣根なく、出会いや交流が生まれる「テラスのような大学」のコンセプトのもと、開かれたキャンパスで、高大連携をはじめ、様々な交流や創造的な活動が生まれるとともに、アート集団「チームラボ」が進出する予定の京都駅東南部エリアへの波及など、京都から新しい文化芸術を創造・発信していきます。



施設概要

地区	京都駅側の地区 (C地区)	中間の地区 (B地区)	鴨川沿いの地区 (A地区)	
施設	京都市立芸術大学 (令和5年10月開校)			京都市立美術工芸高校 (令和5年4月開校)
棟名称	A棟、B棟、 C棟、D棟	E棟、F棟、G棟	H棟、I棟、J棟	高校
敷地面積(m ²)	15,800	6,000	12,600	
延床面積(m ²)	46,500	9,500	9,700	9,400
	合計 65,700			
階数	地上7階 地下1階	地上5階	地上3階	地上4階
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 (基礎免震)	鉄骨鉄筋コンクリート造一部鉄骨造	鉄骨鉄筋コンクリート造一部鉄骨造	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造



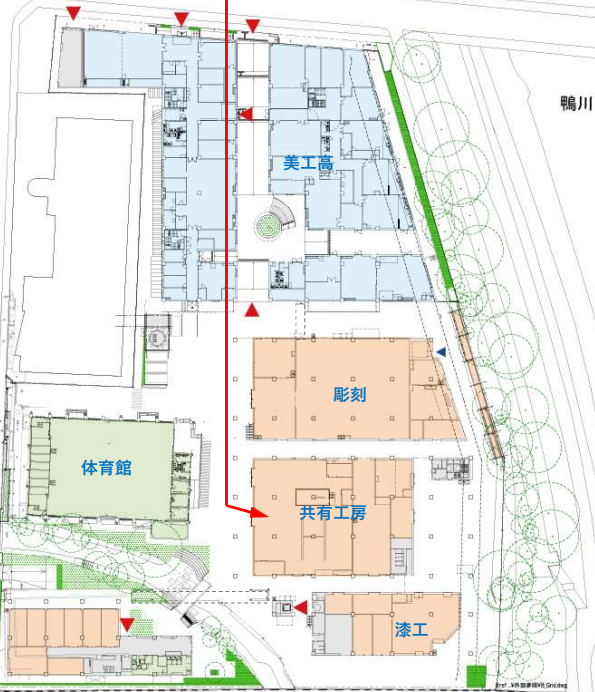
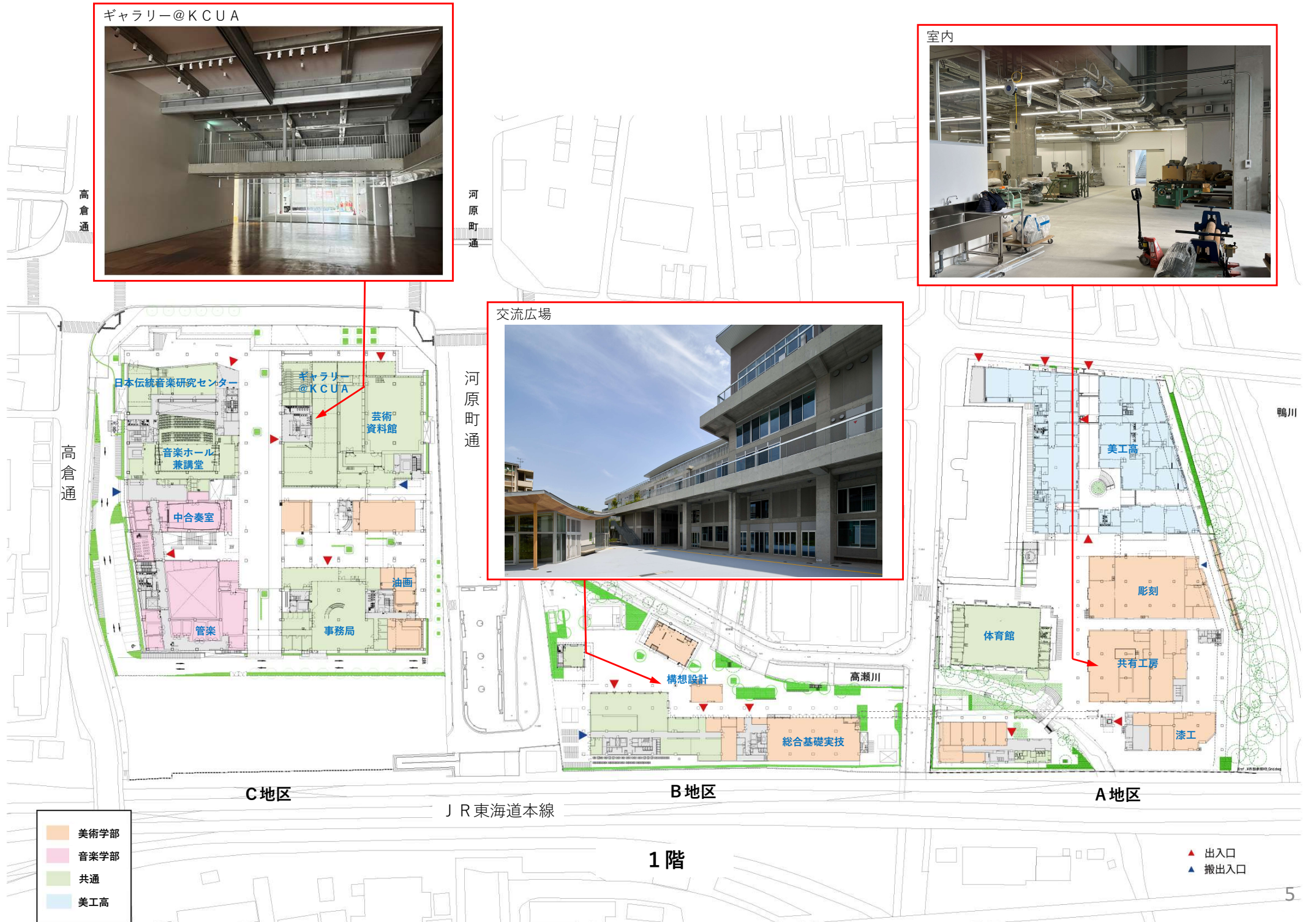
施設配置図



ギャラリー@KCUA



室内



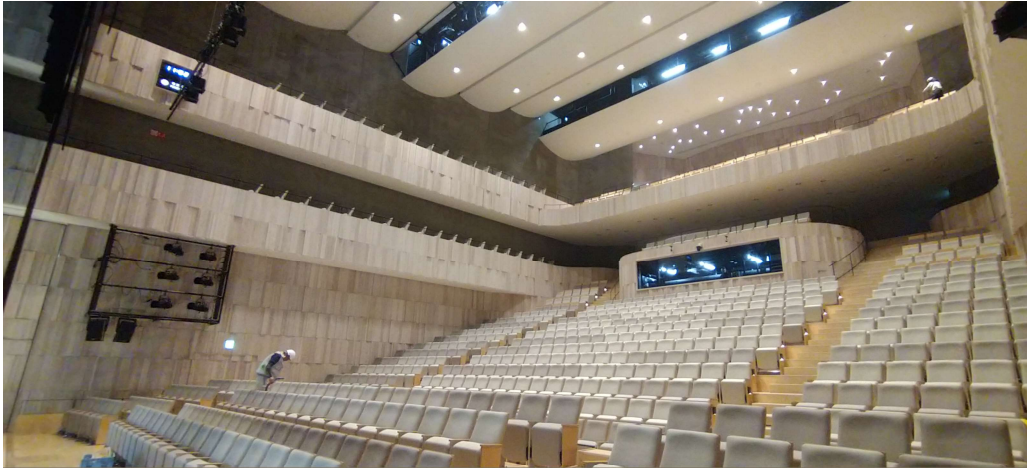
- 美術学部
- 音楽学部
- 共通
- 美工高

C 地区

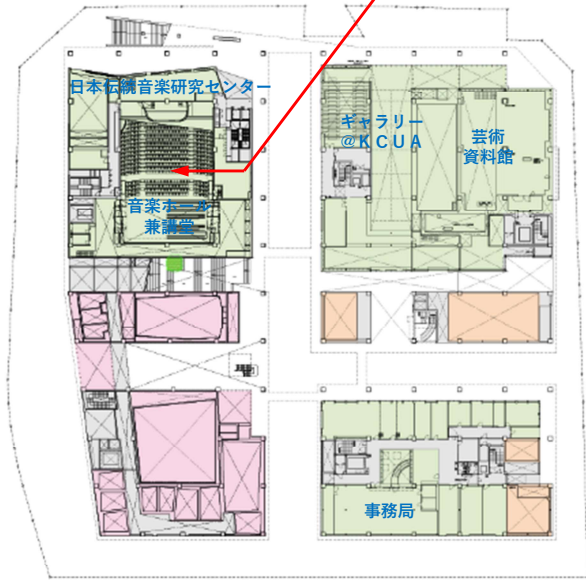
B 地区

A 地区

堀場信吉記念ホール（音楽ホール兼講堂）

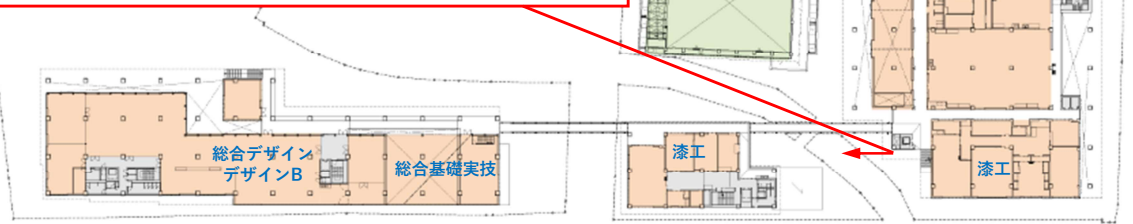


室内



C地区

外観



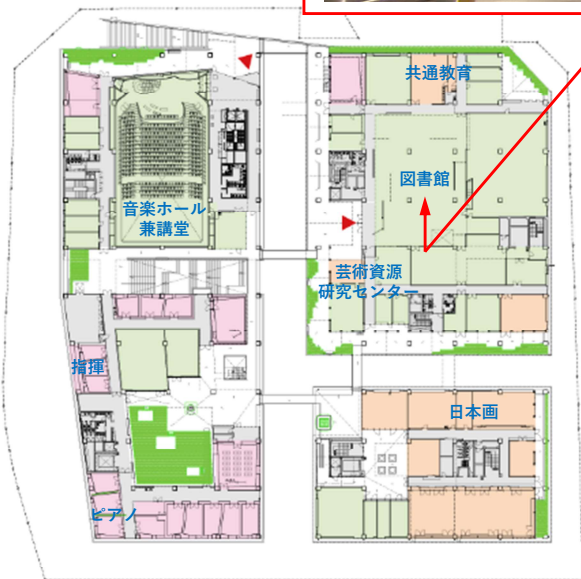
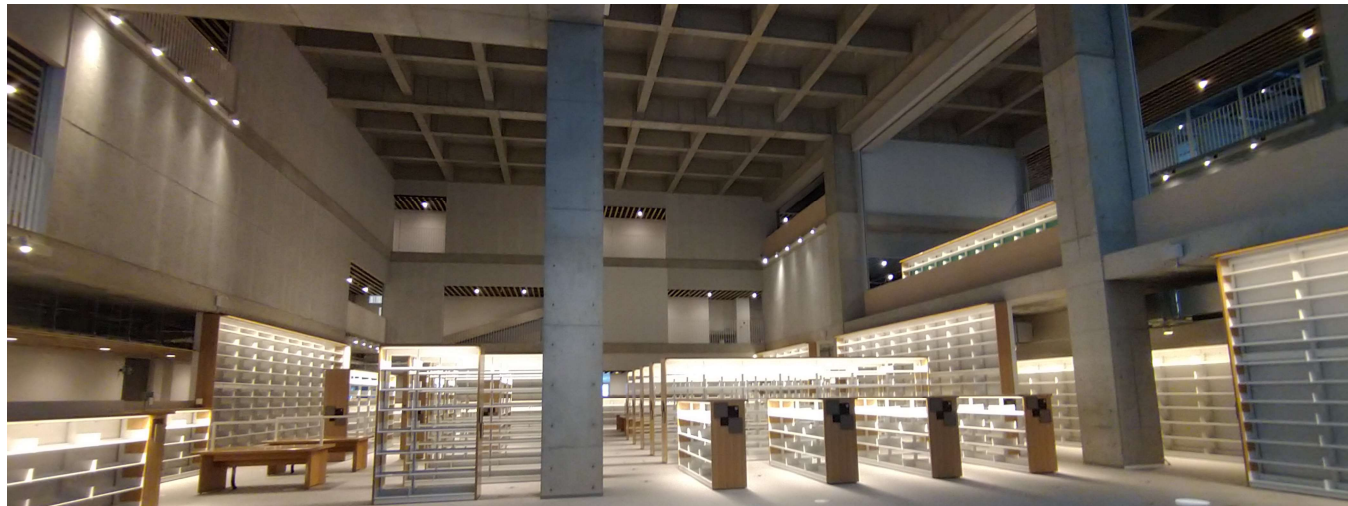
B地区

A地区

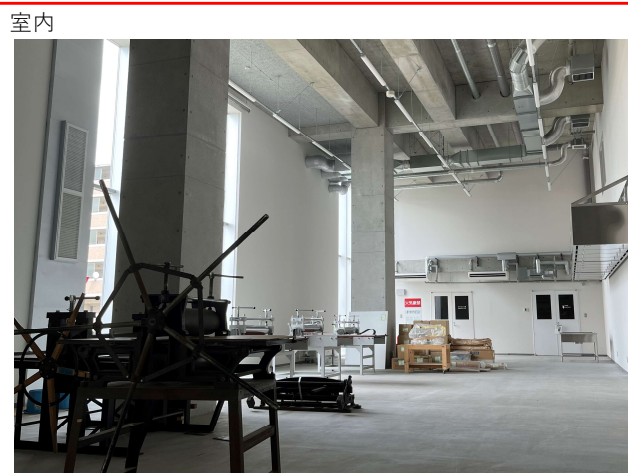


▲ 出入口

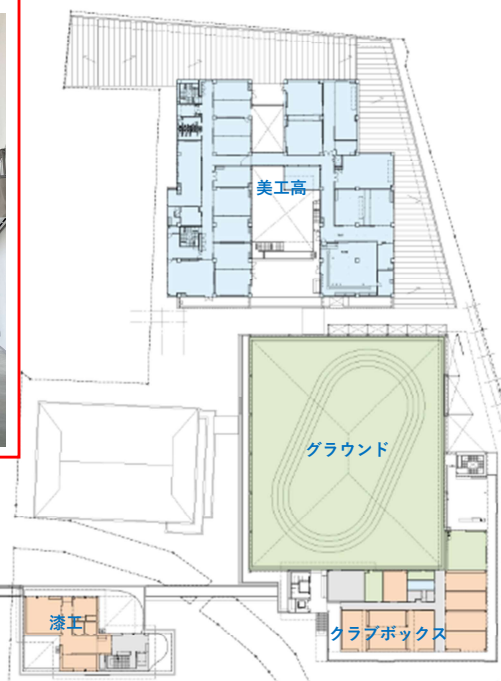
2階



C地区



B地区

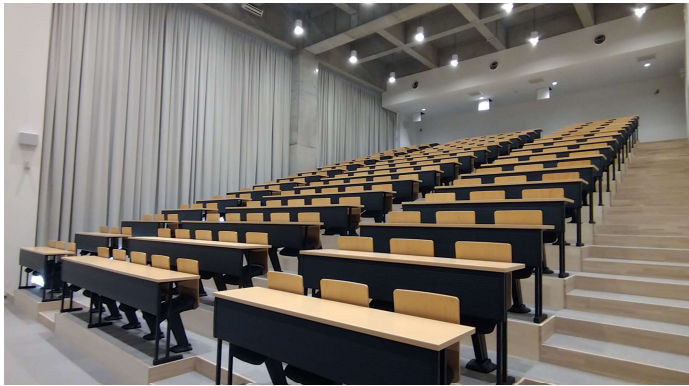


A地区

- 美術学部
- 音楽学部
- 共通
- 木工高

▲ 出入口

講義室

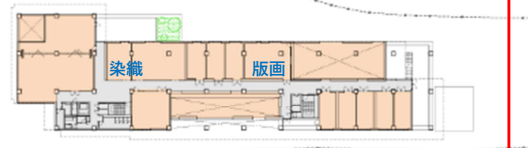


外観



C地区

新幹線からB地区



B地区



A地区

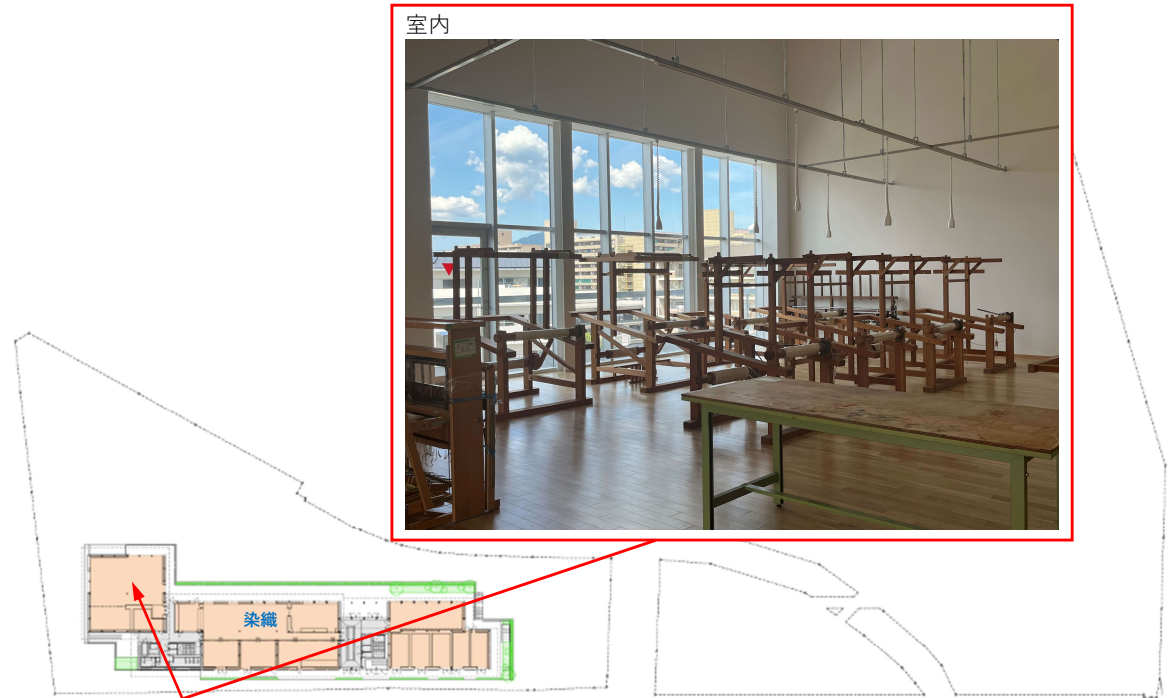


▲ 出入口

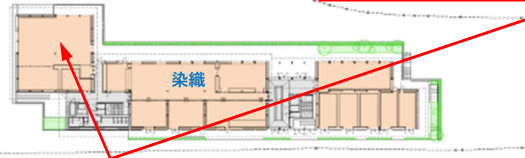
室内



C地区



室内



B地区



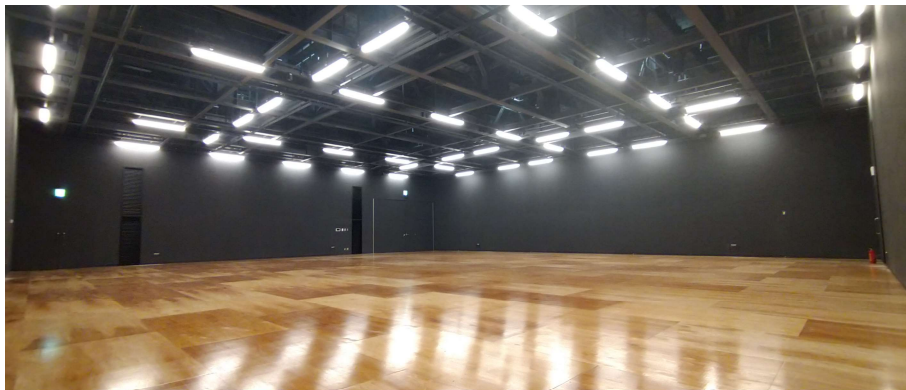
A地区



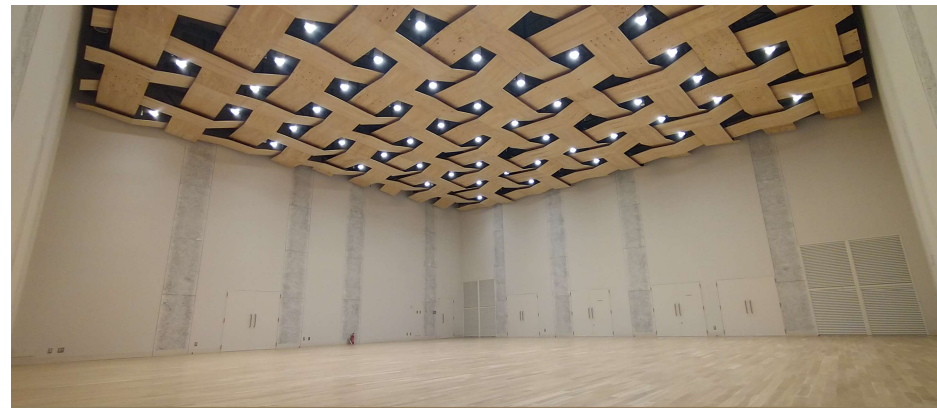
▲ 出入口

5階

多目的スペース

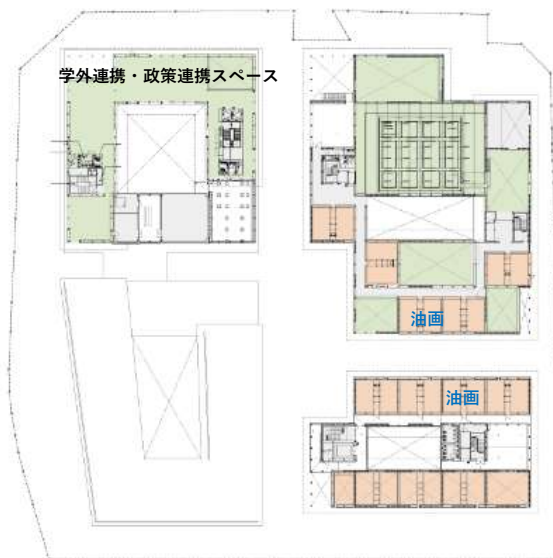


笠原記念アンサンブルホール (大合奏室)



C地区

6階



C地区

7階



C地区

地下1階



▲ 出入口